

授業科目 NO. 601 看護管理

Nursing Management

授業の形態： 講義
単位数（時間数）： 1単位（15時間）
開講年次・学期： 2年次・後期
必修・選択の別： 必修
キーワード： 看護管理、看護倫理、安全管理、組織、チーム医療、多職種連携

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② **看護学の知識と技術、及び実践力**
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標（GIO）

看護専門職として、対象者の尊厳と権利を守りながら、継続的に質が高く安全な看護を提供するための看護管理の基本的な考え方と方法を理解する。チームワークや多職種との協働、倫理的配慮、医療安全、組織運営、人材育成といった視点を統合的に学び、組織の一員として果たすべき看護師の役割を考えられるようになる。さらに、病院と地域をつなぐ看護管理の視点を通して、将来の看護実践および生涯にわたる学習と成長につながる基盤を形成する

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 看護管理の目的と役割を理解し、看護を安全かつ継続的に提供するための調整機能として説明できる。(②)
- (2) チームワークや多職種との協働を進めるうえで、対象者の尊厳や権利を守るための倫理的配慮が重要であることを説明できる。(①)
- (3) 医療安全および看護の質管理を、個人の責任だけでなく組織や仕組みの視点から捉え、説明できる。(②)
- (4) 看護組織やチーム医療の特徴を理解し、組織の中で看護師が果たす役割を説明できる。(②)
- (5) 人材育成や労務管理の意義を理解し、働き続けられる環境づくりが看護の質と安全につながることを説明できる。(②④)
- (6) 協働の場面において、看護師一人ひとりに求められるリーダーシップの在り方を理解し、自身の行動として考えることができる。(①④)
- (7) これからの社会や医療の変化を踏まえ、病院と地域をつなぐ看護管理の重要性について自分の考えを述べることができる。(③)

3 学 習 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	70%
実習成績	%
レポート	30%
授業態度	%
小テスト	%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教 育 担 当 者

科目責任者：蘭 直美

准 教 授 蘭 直美 (在宅看護学)

課 長 蛸島 智子 (医療安全部)

副 部 長 山口 美由紀 (看護部)

師 長 田中 幸恵 (看護部)

6 教育担当者の実務経験

担当者は看護師としての実務経験を有している。

7 教 科 書

ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践① 看護管理 メディカ出版

8 推 薦 参 考 書

系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実践[1] 看護管理、医学書院

9 準備学習に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要である。

教科書による事前学習を行い、理解できない内容をメモして授業にのぞむこと。

1 回目の授業 教科書 第1章 社会の変化と看護職の役割

2 回目の授業 教科書 第2章 協働：他者と共に活動すること

第5章 看護の質向上のための取り組み

3 回目の授業 教科書 第5章 看護の質向上のための取り組み

- 4 回目の授業 教科書 第 4 章 組織で取り組む看護活動
- 5 回目の授業 教科書 第 7 章 業務管理 第 9 章 キャリア形成と成長
- 6 回目の授業 教科書 第 2 章 協働：他者と共に活動すること
- 7 回目の授業 教科書 第 1 章 社会の変化と看護職の役割 第 10 章 制度と法律

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) 提出された課題については、講義の中で取り上げ解説を行う。
- 2) 試験に関しては、質問をもとに解説を提示する。

11 履修上の注意事項

授業のグループワークやディスカッション時は、積極的に参加すること。

12 オフィスアワー等

質問は随時可能である。但し、事前にメールで都合を確認することが望ましい。

蘭：ran@kanazawa-med.ac.jp

第2学年

看護管理

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	12月04日(金)	2	講義	看護管理とは何か		在宅看護学	蘭准教授
後	2	12月11日(金)	2	講義	看護管理におけるチームワーク・協働と倫理的配慮		在宅看護学	蘭准教授
後	3	12月18日(金)	2	講義	医療安全・質管理		医療安全部	蛸島課長
後	4	1月08日(金)	2	講義	組織論・チーム医療		看護部	山口副部長
後	5	1月08日(金)	3	講義	人材育成・労務管理		看護部	田中師長
後	6	1月15日(金)	2	講義	協働・リーダーシップ		在宅看護学	蘭准教授
後	7	1月22日(金)	3	講義	これからの看護管理 ― 病院と地域をつなぐ視点		在宅看護学	蘭准教授
後	8(0.5)	1月22日(金)	4	講義	まとめ・振り返り	事前課題レポート(30点)	在宅看護学	蘭准教授
後		2月06日(土)	1	試験	定期試験		在宅看護学	蘭准教授